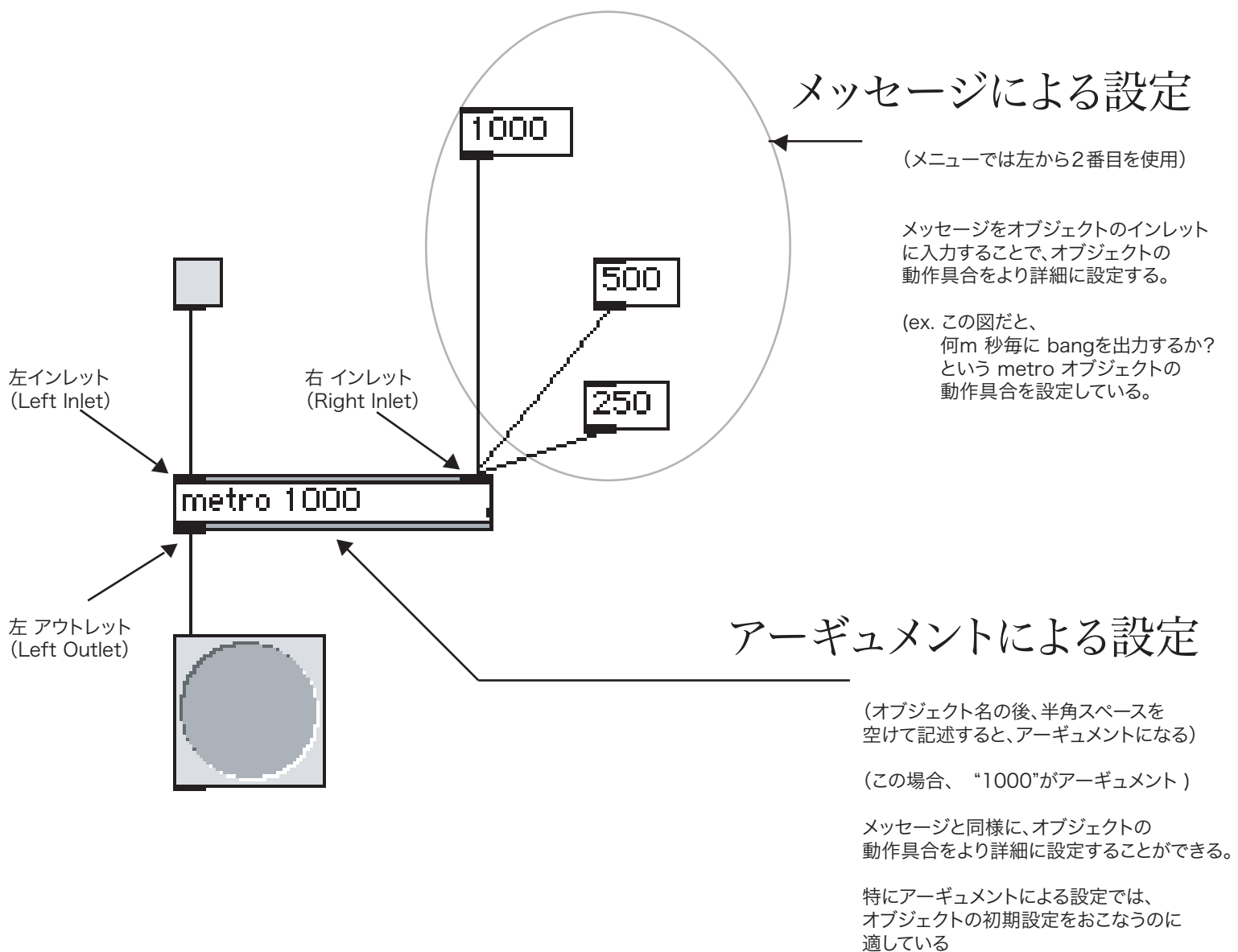


■ 「メッセージ」と「アーギュメント」による、「オブジェクトの動作のさせ方」の設定

- ・ 「オブジェクトの動作のさせ方」は 2種類の方法で設定することが出来る

- 1 メッセージによる設定 (メッセージをオブジェクトのインレットに入力する)
- 2 アーギュメントによる設定 (オブジェクトに直接記述する)

- ・ 初期値はアーギュメントで設定するとよい
- ・ プログラム動作後に、柔軟に設定を変化させる時は、メッセージを使うとよい



※ metro オブジェクト — 設定した時間間隔でBangメッセージを出力するオブジェクト